

# 生徒会新聞 REVERB 卒業号

令和3年3月1日発行  
柳井学園高等学校  
生徒会  
<http://www.yanai-g.ed.jp>  
[gakuen@yanai-g.ed.jp](mailto:gakuen@yanai-g.ed.jp)

## ☆各代表者と各賞受賞者☆

### ☆卒業証書授与代表者

普通科G1  
原田 葵  
(室積中学校出身)



### ☆卒業証書授与代表者

普通科B  
中原 伯亮  
(柳井中学校出身)



### ☆卒業証書授与代表者

衛生看護科  
大原 百々香  
(柳井南中学校出身)



### ☆日本私立中学 高等学校連合会賞

普通科G1  
原田 茜  
(室積中学校出身)



### ☆産業教育 振興中央会賞

普通科B  
村岡 佳奈  
(柳井中学校出身)



### ☆産業教育 振興中央会賞

衛生看護科  
藤岡 杏嘉  
(玖珂中学校出身)



### ☆全国商業 高等学校長協会賞

普通科B  
上瀬 斗天  
(岐陽中学校出身)



### ☆全国看護 高等学校長協会賞

衛生看護科  
柳 愛七美  
(柳井中学校出身)



### ☆山口県産業教育 振興会賞

普通科B  
里森 潮音  
(平生中学校出身)



### ☆山口県高等学校 文化連盟賞

衛生看護科  
山中 麻友香  
(通津中学校出身)



### ☆山口県高等学校 文化連盟賞

普通科G1  
杉本 桃華  
(島田中学校出身)



### ☆山口県高等学校 文化連盟賞

衛生看護科  
前 歩乃加  
(通津中学校出身)



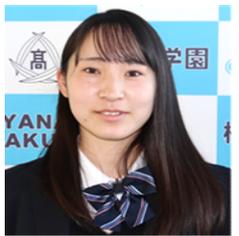
### ☆山口県高等学校 体育連盟賞

普通科G2  
出先 しのん  
(和木中学校出身)



### ☆山口県高等学校 体育連盟賞

普通科G2  
國元 つくみ  
(平田中学校出身)



### ☆山口県高等学校 文化連盟賞

普通科G1  
松井 士優  
(南陵中学校出身)



◆各賞について◆  
日本私立中学高等学校連合会賞  
普通科の成績・人物ともに最も優れた生徒に与えられる賞。  
産業教育振興中央会賞  
専門科目を学ぶ科、コースの成績・人物ともに最も優れた生徒に与えられる賞。  
全国商業高等学校長協会賞  
商業科目において、最も優れた成績を収めた生徒に与えられる賞。  
全国看護高等学校長協会賞  
看護科目において、最も優れた成績を収めた生徒に与えられる賞。  
山口県産業教育振興会賞  
専門科目を学ぶコースの成績・人物ともに優れた生徒に与えられる賞。  
山口県高等学校野球連盟賞  
野球部員の中で優れた功績のあった生徒に与えられる賞。  
山口県高等学校文化連盟賞  
文化部員の中で優れた功績のあった生徒に与えられる賞。  
山口県高等学校体育連盟賞  
運動部員の中で優れた功績のあった生徒に与えられる賞。

- ☆三年間皆勤賞
- 普通科G1 市川 恵 (田布施中学校出身)
  - 普通科G2 岸れもん (柳井中学校出身)
  - 普通科B 高橋 琢磨 (大久保中学校出身)
  - 普通科B 中村 将也 (周東中学校出身)
  - 普通科B 西川 瑛都 (柳井中学校出身)
  - 普通科B 木村 莉菜 (柳井中学校出身)
  - 衛生看護科 江良 凜子 (田布施中学校出身)
  - 衛生看護科 高尾 菜摘 (島田中学校出身)
  - 衛生看護科 前 步乃加 (通津中学校出身)
  - 衛生看護科 松岡 杏美 (末武中学校出身)
  - 衛生看護科 村本 愛花 (田布施中学校出身)
  - 衛生看護科 柳 愛七美 (柳井中学校出身)

- ☆一年間皆勤賞
- 普通科G1 福谷 龍美 (玖珂中学校出身)
  - 普通科G1 船石 隆史 (田布施中学校出身)
  - 普通科G2 市川 恵 (田布施中学校出身)
  - 普通科G2 岸れもん (柳井中学校出身)
  - 普通科G2 杉原 愁太 (勝央中学校出身)
  - 普通科G2 高橋 琢磨 (大久保中学校出身)
  - 普通科G2 中村 将也 (周東中学校出身)
  - 普通科G2 橋本 大虎 (松陽中学校出身)
  - 普通科B 河野 あさひ (通津中学校出身)
  - 普通科B 西川 瑛都 (柳井中学校出身)
  - 普通科B 木村 莉菜 (柳井中学校出身)
  - 普通科B 里森 潮音 (平生中学校出身)
  - 衛生看護科 江良 凜子 (田布施中学校出身)
  - 衛生看護科 笹木 鈴加 (末武中学校出身)
  - 衛生看護科 河本 彩夏 (周東中学校出身)
  - 衛生看護科 高尾 菜摘 (島田中学校出身)
  - 衛生看護科 田中 梨花 (田布施中学校出身)
  - 衛生看護科 西富 優香 (柳井中学校出身)
  - 衛生看護科 前 步乃加 (通津中学校出身)
  - 衛生看護科 松岡 杏美 (末武中学校出身)
  - 衛生看護科 村本 愛花 (田布施中学校出身)
  - 衛生看護科 柳 愛七美 (柳井中学校出身)

- ☆三年間精勤賞
- 普通科G2 兼重 向日葵 (由宇中学校出身)
  - 普通科G2 村田 樹香 (岩国中学校出身)
  - 衛生看護科 西富 優香 (柳井中学校出身)
  - 衛生看護科 藤岡 杏嘉 (玖珂中学校出身)
  - 衛生看護科 村本 愛花 (田布施中学校出身)
  - 衛生看護科 山田 美結 (大和中学校出身)



式辞

学校長 林太郎

春の息吹が感じられる今日のこの良き日に、柳井学園高等学校普通科第六十二回、衛生看護科第四十八回の卒業式を挙行できますことは大きな喜びでございます。卒業証書を授与いたしました百五名の卒業生の皆さん、ご卒業おめでとうございます。皆さんは三年間、勉学はもちろん、学校行事や部活動、その他さまざまな活動において、一生懸命に取り組み、素晴らしい成果を残し、柳井学園高等学校に新たなページを残してくれました。そして、私たち教職員へ、多くの感動を与えてくれたことに心より感謝します。本当にありがとうございます。

さて、皆さんは本日、卒業の日を迎え、明日から次のステージへと歩を進めていきます。これから時代はさらなる少子高齢化・グローバル化・AI化、また新型コロナウイルスの問題をはじめ、先行きが分かりづらく、複雑で困難な時代になっていくと予測されます。そのような時代を乗り切るために大切な事は、人と人とのつながりを大切にすることです。周りの人と一緒に考え、話し合ってください。そして、様々な状況に際して柔軟に対応し、本当に正しいものは何かということを見極め、判断してください。

また、これまでに様々な人に見守られて、そして励まされていたことに感謝してください。そして、これからはその感謝の気持ちをもち、一人でも多くの人に温かく思いやりの気持ちの心をもち、接してください。

最後にになりましたが、保護者の皆様、お子様のご卒業、誠におめでとうございます。保護者の皆様にとり

ましても、お子様の三年間の成長の前にも、喜びもひとしおのことと推察申し上げます。式場にいらして、ぜひお子様のたくましく成長した姿を見ていただきたく思っています。残念です。お子様の健やかな成長を願って支えていただいた皆様には、さぞかし苦労も多かったと存じます。今日の良き日を迎え、立派に成長されたお子様のご卒業に教職員一同、心よりお喜び申し上げます。本日まで本校にお寄せいただき、心寄せいただき、ご協力に深く感謝申し上げます。

祝辞

P.T.A会長 浜田 篤志

卒業生の皆さん、ご卒業誠にめでとうございます。保護者の皆様におかれましては、お子様が立派に成長され、この日を迎えられることを心よりお祝い申し上げます。また、校長先生をはじめ先生方におかれましては、生徒たちを、ここまで温かく時に厳しく、根気よく導いて下さり、心よりお礼申し上げます。本来の卒業式であれば、在校生やご家族、地域の方々に見守られながら、新しい門出を迎えるはずでしたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、今までにない卒業式の形を取らざるを得なくなりました。社会全体を見ると、縮小した卒業式の開催は仕方ない事であると思っております。しかし、卒業生の父親という立場で言わせて頂けるのであれば、盛大な卒業式を開催してあげたかったと強く思っております。

さて、皆さんにとって、柳井学園高等学校での三年間はどのような時間だったでしょうか。勉強、部活動、人間関係など、頑張っ

いるのに結果がでなかったり、楽しい事ばかりではなかったと思いませんか。ですが皆さんは、何事にも一生懸命に努力し、前へ前へと進み、立派に成長されました。それはきっと、皆さんを信じ、励まし、支えてくれた家族、友人、先生方がいたからだと思えます。これから皆さんは、進学や就職、それそれ自分の選んだ道を歩むこととなります。人生は常に選択しなければなりません。そこには、今まで以上に責任がついてきます。だからこそ迷い、悩むこともあると思います。そんな時、自分一人だと思わないで下さい。家族や友人、柳井学園の先生方は、きっと皆さんを励まし、支えてくれます。行き詰ったならば必ず誰かに相談して下さい。

答辞

普通科G2 村田 樹香 (岩国中学校出身)



これからは皆さんは、多くの事を学び吸収して色々な事を経験していくと思います。失敗を恐れずチャレンジ精神をいつまでも持ち続けて下さい。皆さんの活躍を楽しみにしています。最後になりましたが、卒業生の皆さんの将来が、明るく輝かしいものである事を願い、祝辞とさせていただきます。

三年前の春、緊張や期待を胸に抱え、迎えた入学式。中学校とは全く違う環境や生活で、不安なこともありました。四月に行われた宿泊研修で班のメンバーとの仲が深まり、その後の学校生活や行事などを通して、感じていた不安は次第に解消されるとともに、クラスや学科を越えて、学年全体の絆を深めていくことができました。そんな高校生活の中で、私たちは仲間以外にも、たくさんの方の大きな手助けを得ることができました。私にとってのそれは、「最後までやり遂げた」という経験と自信です。私は、将来人に喜ばれる仕事にしたい、人を幸せにする手伝いがしたい、という目標に近づきたい。努力を重ねてきましたが、なりたい自分に近づくにはどういう仕事を就くべきか、という進路を選択すべきかなど、悩むこともありました。それでも、友人の励ましや、先生方の温かい御支援のおかげで、ウエディングプランナーになりたいという具体的な目標ができ、試験勉強や面接練習、進路試験などに前向きに取り組み、希望の進路に進むことができました。こうして学園で過ごす中で、互いに支え合い、考えを深め、人との繋がりの大切さを深く感じ、自分の可能性を大きく伸ばすことができました。ここでの三年間はあっという間でしたが、この経験と自

信は、今後の私にとって心強い支えになると同時に、一生の宝物になると思っています。思い返すと私の高校生活は、たくさんの方に支えられたものでした。笑顔で送り出してくれた中学校の先生方、温かく迎え入れてくれた学園の先生方、本当に感謝しています。そして、誰よりも私のことを応援してくれた両親、これまでの十年間、いつも温かく見守り、サポートしてくれてありがとうございます。成長し、三年前の入学式の時より成長し、大きくなった姿を見せることができているなら嬉しく思います。これからは、家族に恩返しができるよう、また、立派な大人になることができるよう、惜しまず努力を続けていきます。しかし、ポストコロナ時代がどう変わるかっていくのかを考えると、今の私の取組みで十分か、間違いはないかなど、不安になることがあると思います。もし、壁にぶつかった時は、どうか力を貸してください。そして、また歩き出せるよう、背中を押してください。

最後にになりましたが、私たちの学校生活を支え、どんなに忙しくても常に私たちのために最善を尽くし、真剣に向き合い、時に厳しく熱心に接していただいた校長先生をはじめとする諸先生方、職員の皆様のご健康と御活躍を祈念いたしますとともに、重ねてお礼申し上げます。また、在校生の皆様、今後の御健闘と御活躍、柳井学園高等学校の益々の御発展をお祈りし、答辞の言葉とさせていただきます。

